

いちょう通信

平成 26 年 2 月 (第 6 号)

発行 社会福祉法人 八王子いちょうの会

〒193-0834 東京都八王子市東浅川町 666

TEL 042-673-8055 / FAX 042-673-8054

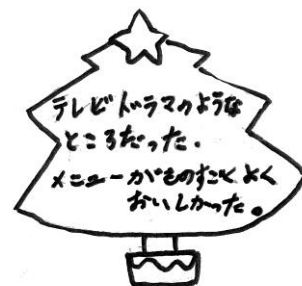
2013

クリスマス



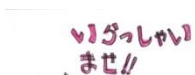
12月13日八王子ホ
テルニューグランドで
前年同様にクリスマス
会が行われました

たのしかた。
おいしかった。



クリスマス会は食卓したことがなかったぞ

クリスマス会グランド
ホテルで天日糸といち切をいっは
い食いてきたえうです。



しずかちゃん
(声＝野村道子)
のまんまプロ・小学館・テレビ朝日



リカちゃん・11歳
(4ヶ月)
©TAKARA CO., LTD.

JBグループ® JB東日本 JB東海 JB西日本 JB北陸 JB北海道 JB全日本 JBバス



いちよう祭

11月16日(土)・11月17日(日)に第34回いちよう祭りが開催されました。いちよう祭りは、八王子市追分町から裏高尾までの約4kmにわたる甲州街道で行われます。

いちようグループからは、16日(土)そら・虹・みらい・ぎんなんが模擬店を出店し、東浅川は、よさこいで参加しました。17日(日)は、ゆぎが模擬店を出店しました。今年は、2日間とも天候が良く、多くのお客さまに来て頂き大変盛り上がりしました。



研修委員会より

研修委員 平田久子

11月19日、野沢和弘氏を迎え法人の第2回全体研修が行われました。野沢氏は毎日新聞の論説委員であり、27歳の障害を持った子供の父親でもある立場から自分の実体験を交えた暖かみのある研修会になりました。

また今回は初めての試みとして、外部団体（落の会）の方々に全体研修会にお招きしました。

この研修で「家族の中で大事に育てられた」という言葉がありましたが、大事に育てる＝過保護に育て、学齢期を過ぎても身の回りの事が何もできないという方もいる中、息子さんに寄り添い、親子で葛藤する日々において突然のパニックの意味も理解できる親子関係が構築されていることは素晴らしいと思いました。また機会があれば再度講演をお願いしたいと思います。



「いちよう工房 そら」は就労継続B型として、紙袋作業を中心に公園清掃・古本販売などをやっている事業所です。忙しい時は全員一丸となって、仕事が終わるよう頑張っています。



(上段右から) 大村施設長、笠原、猪又、三好、小俣 (下段右から) 山田、萩原、徳永 (当日休み) 田中

大村施設長：夏に骨折した足指のリハビリに励む毎日です！
笠原：「環境整備・利用者さんと一緒に」を大事にしています。
猪又：新しい支援を若い方々に教えていただいています。
三好：まだまだひよっ子の支援員ですが期待してね。
小俣：東浅川の隣の散田町生まれです。
山田：利用者さんに元気をもっともらって頑張っています。
萩原：子育ても終わり、今は仕事とギターが趣味です！
徳永：山頂から見る澄み切った空は天国に近い感じがします。
田中：毎日利用者さんと冗談を言って、楽しく仕事しています。

各事業所の近況をご紹介

■ いちょう工房 東浅川

東浅川は昨年同様、いちょう祭りは「よさこいソーラン」での参加となりました。当日は天候にも恵まれ、昨年より多くのお客様が見に来られました。いつもと違う緊張感の中で、日頃の練習の成果を発揮しようと頑張りました。東浅川では、毎月よさこいの練習を取り入れており、いちょう祭りに向けて練習してきました。また今回、初めて参加した利用者さんに先輩が色々、教える姿が見られるなど心温まる場面もありました。



当日は、利用者の皆さんが綺麗な衣装を着て、気合十分で臨みました。音楽に合わせ真剣に踊る姿に観客の方から、声援が贈られました。一人ひとりの笑顔、一生懸命踊る姿、東浅川がひとつになった瞬間でした。踊りが終わった瞬間、会場からは大きな拍手が贈られ、利用者さんと職員の笑顔が印象的でした。これからも練習を重ね、いちょう祭り以外でも披露できればと考えています。

■ いちょう工房 虹

みらい・虹 合同宿泊訓練！法人全体で行われる予定だった合同宿泊訓練が台風で中止になったため、規模を縮小、みらい・虹の2事業所になりましたが11月8・9日に場所は同じく秩父赤谷温泉に1台のバスで行ってきました。1日目、埼玉県こども動物自然公園へ行きました。とても広く、すべてをまわりきる事は出来ませんでした、行きたい場所、見たい場所をそれぞれ決めて散策しました。バスに戻ると、「コアラ見てきた！」「モルモットの散歩を見てきた！」など見てきた場所の話で盛り上がっていました。夕食時せっかく練習してきたから…という事で、みらい「ユリートダンス」・虹「ハンドベル演奏と合唱」の発表会をし宴会が盛り上がっていました。2日目、楽しみにされていた方も多かったSL列車へ乗車。1時間ほどでしたが、景色を見たり外からSL列車を見に来た人に手を振ったり…思い思いに過ごされていました。今回1台のバスでの宿泊だったため、ビンゴ大会、カラオケ大会など一緒に楽しむことができ、いつも以上に交流が深まったように思います。



秩父まつり会館

■ いちょう工房 ぎんなんの家

以前、ぎんなんの家では川口町で小さな菜園を借りて畑作業を行ってましたが、昨春からぎんなんの家の建物のとなりにある20坪ほどの畑を大家さんからお借りして、そちらで本格的な農作業を始めています。広い畑では、土を耕し、種をまき、苗を植え、水やりや肥料の散布、真夏の草取りなど数えきれない苦労もありましたが、体を動かすことの大好きな利用者さん達の積極的な参加もあって、いろいろな野菜を収穫することができ、大きな喜びと共に日中活動の幅が広がったように思われ、非常に有意義な体験になったと思います。

一部は東浅川事業所で販売したので皆様もご存じでしょうが、大根・ミニトマト・ししとう・いんげん、それに草木染めに使うマリーゴールドなどが収穫され、採りたての新鮮な野菜を味わうことで大地の恵みを肌で感じ取ることができました。しかし一方では一年目ということもあり、上手に栽培できなかった野菜もあったので、来期以降の課題として取り組みたいと思います。



自主製品あれこれ



いちょう工房みらいの自主製品には、焼き菓子のシフォンケーキとスコーンがあります。市役所の売店ハッチと東浅川保健センターの売店、JR片倉駅近くの元気広場で販売しており、季節の果実も取り入れて、味は10種類以上（プレーン・ゆず・レモン・抹茶・紅茶・コーヒーマ・シナモン・チョコ・きなこ・オレンジ・ゴマ・ヨーグルト・クランベリー）があります。1ケ200円で、美味しいと評判です。

連絡先

いちょう工房 みらい

八王子市長沼町 1306-4

長沼通所センター内 2F

TEL/FAX 042-648-5123

安全運転講習会

送迎委員長 吉村博之

平成25年11月12日（火）17:30より、東浅川事業所の食堂にて、安全運転講習会を行いました。今回の講習は仕事で車を運転する方を対象として行いました。

講習の内容は、「悔恨！不注意運転の教訓～悲惨な結末」「明日はあなたかもしれない交通事故、個人の責任、企業の責任」の2本のDVDの視聴と説明を受け、最後に質問の内容に答えて運転能力を診断する「ゼロスピリット」を行いました。

今回の講習では、皆さんに運転の危険性や、どんな時に注意をしないといけないかなど勉強していただけたかと思います。

車の運転は、慣れてくると危ないので、このような講習会を継続的に行って行きたいと思います

福祉ニュース

【障害者歯科診療所について】

「福祉のしおり」にも載っているので、皆さまもご存知かと思いますが、改めて八王子の障害者歯科診療所をご紹介します。スタッフの皆様は、障害者の歯科治療経験が豊富で、安心してお任せできると思います。

住所：八王子市台町4-33-13 小児・障害メディカルセンター内 障害者歯科診療所

申込先：八王子市役所「地域医療推進課」 TEL042-620-7245 FAX042-621-0279

【ヘルプカードについて】

東京都の全面補助を受け、東京都共通のヘルプカードを八王子市でも作りました。カードはご本人に持って頂き、困った時に使います。今回「ヘルプカード ガイドライン」というパンフレットも用意されており、一般市民の方にもこのカードを知って頂き、必要な時に手助けをして下さい、という内容になっています。八王子いちょうの会では、できるだけ多くの方にガイドラインを配布して、ヘルプカードのことを知っていただきたいと思います。ヘルプカード ガイドラインは、本部事務局のほか、八王子市役所・各事務所に於いて配布していますので、お問い合わせください。